

美しい宮崎づくり推進計画に基づく主な施策（平成30年度）について

都市計画課美しい宮崎づくり推進室

1 施策の実施状況

美しい宮崎づくり推進条例（平成29年4月施行）に基づき、地域固有の景観を生かした魅力ある地域づくりのため、各種施策を総合的かつ計画的に推進する「美しい宮崎づくり推進計画を平成29年11月に制定した。

推進計画では、平成29年度から令和8年度までの計画期間中に取り組むべき3つの重点施策として「景観による地域のブランド力向上」、「景観を生かした“おもてなし”」、

「宮崎を美しくする人づくり」を定め、各部局が連携しながら、市町村や県民、事業者との連携による美しい宮崎づくりに関する各種施策を実施した。

【条例に基づく4つの分野別施策と推進計画に位置づけられた3つの重点施策】



重点施策1 景観による地域のブランド力向上

① 価値の高い景観づくり

- ・視点場の創出並びに視点場又は沿道における景観の磨き上げ
- ・国立公園満喫プロジェクトの推進
- ・美しいまちなみの創出（全市町村における景観計画の策定等）
- ・地域の歴史や文化が感じられる景観の磨き上げなど

【主な取組の内容】

- ◆ 視点場又は沿道における景観の磨き上げ（2市6箇所）
- ◆ 沿道修景美化推進路線における花苗植栽などの整備の実施（4路線4工区）
- ◆ 国立公園内におけるビューポイントの整備（2箇所）
- ◆ 景観阻害要因の改善（景観を阻害する樹木の伐採等）
- ◆ 景観計画を策定する市町村への支援（3市町策定、計18市町村）
- ◆ 宮崎県公共事業景観形成指針に基づく公共事業の実施
- ◆ 西都原古墳群の整備（101号墳）



景観の磨き上げ（日南市）



沿道修景による花壇のリニューアル（高千穂町）



国立公園内ビューポイントの整備（韓国岳）



景観を阻害する樹木の伐採（日向市）



景観に配慮した公共事業（宮交ボタニックガーデン）



古墳の整備（西都原古墳群）

② 発信力の強化

- ・新たな世界ブランド、日本ブランドへの登録等の推進
- ・多様な媒体を活用した情報発信 など

【主な取組の内容】

- ◆ 宮崎地域資源ブランドHPの開設（平成31年3月）
- ◆ Facebookによる情報発信(621いいね!)、YouTubeチャンネルの開設(平成30年7月)
- ◆ 未来に残したい美しい宮崎の風景の募集開始及び写真展の開催（1回）
- ◆ ガーデンツーリズム登録制度の第1回登録計画に認定(宮崎市「宮崎花旅365」)
- ◆ 県内2地域で日本遺産認定に向けた認定申請を実施
- ◆ 県外での神楽公演（1回）の実施及び大学（5大学）との連携講座を実施



宮崎地域資源ブランドHP



ガーデンツーリズム 計画認定



美しい宮崎づくり YouTube チャンネル

重点施策2 景観を生かした“おもてなし”

① 魅力ある観光地づくり

- ・観光地の景観の磨き上げ
- ・美しい景観を生かした体験型観光メニューの提供
- ・農林漁家民泊の推進
- ・景観阻害要因の改善（“引き算”の景観づくり） など

【主な取組の内容】

- ◆ 長田峡のライトアップなど観光地の景観の磨き上げ
- ◆ 祖母・傾・大崩ユネスコエコパークモニターツアーの実施（1回）
- ◆ 国立公園魅力発信アクティビティPR動画の制作（日本語、英語版）
- ◆ 県北地域の体験型観光メニューの販売（53メニュー）
- ◆ 農林漁家民泊を推進する地域協議会の取組への補助（4団体）
- ◆ 沿道修景美化推進路線における景観を阻害する雑木等の伐開（2路線）



観光地の景観の磨き上げ（三股町）



ユネスコエコパークモニターツアー



国立公園魅力発信アクティビティ PR 動画

② 快適に観光できる環境づくり

- ・観光地やその周辺の受入環境の整備
- ・案内板の多言語化等のインバウンド対策の充実
- ・主要アクセス道路における沿道修景 など

【主な取組の内容】

- ◆ 遊歩道の整備など観光地づくりを行う市町村等への支援(12市町村、3団体)
- ◆ サイクルスタンドの設置(県内51箇所)
- ◆ 観光案内板の情報等の更新(10箇所)
- ◆ 地域住民や事業者が行う道路清掃・草刈りなどの道路美化活動の支援
(クリーンロードみやざき推進事業協定締結11団体増加、計185団体)
- ◆ 道路愛護デーを中心とした道路の一斉清掃の開催(延べ131,990人)



遊歩道の整備（高千穂町）



サイクルスタンドの設置（串間市）



道路愛護デー（宮崎市）

③ ビッグイベントに向けた環境づくり

- ・県の玄関口におけるもてなしの空間づくり
- ・国民文化祭及び全国障害者芸術・文化祭（令和2年）並びに国民スポーツ大会及び全国障害者スポーツ大会（令和8年）の会場周辺における景観づくり
- ・主要アクセス道路における沿道修景 など

【主な取組の内容】

- ◆ 大堂津駅など公的スペース等の木質化事業への補助(7箇所)
- ◆ 沿道修景美化推進路線における花苗の植栽
- ◆ みやざきフラワーマンス期間中における宮崎駅の装飾活動
- ◆ 県及び事業者による空港花壇の植栽管理



公的スペース等の木質化（大堂津駅）



観光地等へのアクセス道路の沿道修景（西都市）



宮崎駅における植栽活動

重点施策3 宮崎を美しくする人づくり

① 気運の醸成

- ・美しい宮崎づくりに関する普及啓発
- ・花植えや清掃など身の回りでの実践をはじめとした活動への参加促進
- ・表彰による取り組みの周知と普及
- ・美しい宮崎づくり活動団体登録制度の普及 など

【主な取組の内容】

- ◆ 美しい宮崎づくりに関する講演会（2回）やパネル展（8回）の開催
- ◆ 美しい宮崎づくり大賞等の表彰（7団体）
- ◆ 美しい宮崎づくりリーフレットの配布（4,000部）
- ◆ 県民総ぐるみで行うクリーンアップ宮崎の実施（延べ133,345人）
- ◆ 美しい宮崎づくり活動団体登録制度の普及（50団体増加、計83団体登録）



講演会（宮崎市）



クリーンアップ宮崎



美しい宮崎づくり知事表彰

② 未来の景観を担う人づくり

- ・子どもたちに対する学習の機会の提供
- ・専門的な知識を有する人材の育成
- ・景観まちづくりアドバイザーの派遣 など

【主な取組の内容】

- ◆ 市町村や景観形成促進機構による小中学校を対象とした景観教室の開催（2市4校 計12回）
- ◆ 樹木医や色彩の専門家など景観まちづくりアドバイザーを派遣（11名 計15回）
- ◆ 美しい宮崎づくりに関する出前講座等の開催（4回）
- ◆ 環境講座・出前研修の開催（63回）



景観教室（日南市）



景観に関する出前講座（串間市）



景観まちづくりアドバイザー（色彩）

③ 連携体制づくり

- ・民間企業が活動団体を支援する仕組みづくり
- ・行政と活動団体・民間企業が連携するための体制づくり

【主な取組の内容】

- ◆ 県民や事業者と活動団体の交流促進に向けたイベントの開催（3回）
- ◆ 新たに造園関係の2団体を景観形成促進機構として指定
- ◆ 美しい宮崎づくり活動団体等が行う景観形成活動への支援（4団体）
- ◆ 自治会等が行う堤防の草刈り等の支援（河川パートナーシップ事業参加678団体）
- ◆ 企業を対象としたアダプト制度の実施（計27団体協定締結）



活動団体交流会



景観形成促進機構 指定伝達式



景観形成活動（バラ園での講習会）

2 実施状況の総合評価及び今後の取組

（1）重点施策1 「景観による地域のブランド力向上」について

国立公園内の視点場の整備や本県の地域資源ブランドをPRするHPの開設など一定の成果があった。

今後は、今年度策定する広域的景観の保全及び創出に関する方針に基づき、景観行政の主体となる市町村とも連携し、ユネスコエコパークなど、市町村の区域を越えて広がる景観の保全・創出・活用に取り組んでいく。

（2）重点施策2 「景観を生かした“おもてなし”」について

体験型観光メニューの提供や県内各地にサイクリルスタンド設置するなど、魅力ある観光地づくりが着実に推進されている。

引き続き、国民文化祭、全国障害者芸術・文化祭など、本県で開催される様々なイベントを見据えて、観光地の磨き上げや受入環境の整備を推進していく。

（3）重点施策3 「宮崎を美しくする人づくり」について

美しい宮崎づくり活動団体への支援のほか、各種団体と連携等によって活動の輪が着実に広がっており、また、景観教室の開催などの取組によって、宮崎を美しくする人づくりにつながっている。

引き続き、各種団体への支援や積極的な情報発信によって、県民の気運の醸成を図り、県民一人一人まで浸透するような取組を推進していく。